静岡県 ふじのくに 子ども観光大使

「みほしるべ」で松ぼっくりのオーナメント作りと羽衣の松散策

【講師】

山田祐記子様
（三保松原文化創造センター）

竹下晃生様
（三保松原案内人）

世界文化遺産登録十周年を迎えた富士山。その構成資産の三保松原にある「みほしるべ」が今回の会場でした。

講師の山田さんから、海の近くの木はどうして松林なのか、今の松林が抱える問題とその対策など、SDGsとのつながりについても教えていただきました。松林の天敵の線虫やそれを運ぶカミキリムシも実物を見せていただき、興味津々でみんな学びを深めていました。さらに、松ぼっくりを使ってオーナメント作りをしました。フェルトやビーズを使ったオリジナル作品が完成しました。

最後は、ボランティアガイドの竹下さんに、羽衣の松を前に伝説や能について詳しいお話を伺いました。

松ぼっくりにフェルトやビーズをつけてオーナメントを作ったよ。みんなよく集中して取り組んでいました。　三保松原から富士山が綺麗に見えました！

竹下さんが、薪能で使う和楽器の演奏を披露してくださいました。　みほしるべの施設見学で天女に変身！　これが線虫を運ぶカミキリ虫なんだ！　羽衣伝説の読み聞かせも聞いたよ

日時／2023年
7月　2日(日)
9：30～12:00
場所：静岡市
三保松原文化創造
センターみほしるべ
（静岡市）
発行：
NPO法人子ども未来

皆さんの感想【子ども】

①クロマツが古くから伝わっていることや天女の羽衣伝説のことを知ることができてよかったです。

②松ぼっくりに飾りをつけるのが楽しかったです。

③私の住む田子にも海岸沿いに松があって、少し前に枯れたことが多かったらしいです。それが線虫とカミキリムシにやられた可能性があると学べてよかったです。また、富士山の世界文化遺産が十年しか経っていないのもわかってびっくりしました。富士山と三保松原の関わりも深いとして、より静岡の良さを知ることができてよかったです。

④松にも色々な種類があることがわかった。専門の人に教えてもらえてよかった。

⑤海がきれいで、まつぼっくりでオーナメント作るのが楽しかったです。

皆さんの感想【大人】

①三保松原焼きについて初めて知りました。美しい景観を守るために、枯れた葉を回収して料理に再利用するのは、とても良い取り組みだと感じました。ガイドさんの笛の音色素敵でした。これからも、松原の景観がつづいていってほしいです。

②いつも充実した内容の催しをありがとうございます。新しくできたみほしるべでスライド上映や実際の展示物も見ることができ、勉強になりました。竹下さんの笛の演奏が素晴らしく、これからも世界中から来られる人たちにぜひ聴いていただきたいです。日本の伝統を絶やさないように、みんなで努めていきましょう。

③富士山と三保のことだけでなく、どうして松が必要なのか、知ることができました。松ぼっくりオーナメント作りはとても楽しそうでした！ありがとうございました！

NPO法人子ども未来と共に、ふじのくに子ども観光大使を開催している静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局から、課長山田司様が駆けつけてくださいました。

今回の講師の山田様と受付をしてくれたおもてなし隊と運営を担当したＮＰＯ法人子ども未来との集合写真です。

２０２３年度ラインナップ・お申し込み方法

5/21「箱根西麓野菜」のことを知ろう（三島市）
6/18 ホテリエからおもてなしの仕方と心を学ぼう（焼津市）
7/2「みほしるべ」でまつぼっくりのオーナメントづくりと羽衣の松散策（静岡市）
8/25 浜松市動物園で、命を守る仕事を学ぼう（浜松市）
9/23 富士山静岡空港を学ぼう（牧之原市）
10/1 舞台芸術公園で演劇体験と劇場探検！（静岡市）
11/25 三ケ日みかん選果場の日本最大規模ＡＩ技術を見学しよう（浜松市）
12/10 江川邸の歴史を知ろう（伊豆の国市）
1/28 丸火自然公園で富士山の溶岩洞窟探検をしよう（富士市）
2/17 プチヴェールの収穫体験をしよう（長泉町）

【お申し込み方法】
お申し込みは、各会場３ヶ月前の１日から承ります（例６月会場→３月１日より）
お申し込み　http://www.toss-smile.net
（お申し込みは、ＨＰからのみになります。）

主催：静岡県・ＮＰＯ法人子ども未来

※「子ども観光大使」（登録商標　第5464216号）
※「子ども観光大使検定」（登録商標　第5464217号）